

ポータブルビデオプリンター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

PVP-MSH

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら使わずに、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する。
- 万一異常が起きたら

変な音やにおい、
煙が出た場合は



ビデオカメラの電源を切る。
お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する。

 **警告** 下記の注意を守らないと、
火災・感電により死亡
や大けがの原因となります。

分解しない

内部には電圧の高い部分があり、分解したりすると感電の原因となります。

内部の点検などは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止



禁止

注意を促す記号



火災

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

注意を促す記号

紙や布などの燃えやすいものを近付けない
火災の原因となります。



湿気やほこりの多い場所では使わない
火災の原因となることがあります。



内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を
落とさない
そのまま使用すると、火災や事故、故障の原因となります。



プリントカートリッジの内部に手を入れない
けがの原因となることがあります。



正しく取り付ける
正しく取り付けないと落下によりけがの原因となることが
あります。



この純正マークは、ソニー(株)のビデオ機器関連商品が純正製品であることを表す
マークです。ソニー(株)のビデオ機器をお求めの際は、純正マークもしくはソニー
ロゴタイプが表示されているビデオ機器関連商品をご購入されることをおすすめし
ます。



このマークの商品は、ソニー(株)のビデオ機器の“インテリジェントアクセサリ
シュー”システムに対応しています。このシステムを搭載したビデオ機器とアクセ
サリーを組み合わせることにより、目的に合わせた効果的な撮影が簡単に行えま
す。

目次

⚠警告・⚠注意	2
---------------	---

ご使用になる前に

各部のなまえ	5
--------------	---

準備

プリントカートリッジを入れる	7
取り付ける	10
電源を準備する	12
プリントペーパーを入れる	13

プリントする(標準プリント)

その場で残しておきたい画像をプリントする	15
“メモリースティック”に記録した画像をプリントする	18
画像に日付を入れてプリントする	20

プリントする(分割プリント)

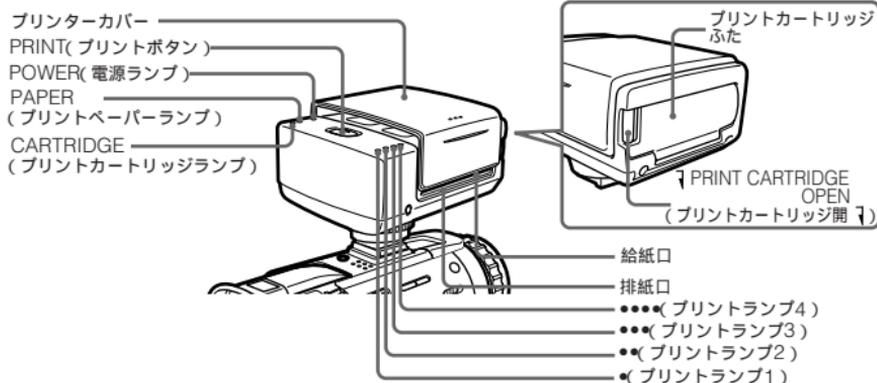
同一の画像をプリントする	21
“メモリースティック”に記録した画像を記録順にプリントする	22
プリントマーク付きの画像をプリントする	23

その他

使用上のご注意	24
故障かな?と思ったら	26
お手入れ	29
主な仕様	32
保証書とアフターサービス	33

▶ご使用になる前に

各部のなまえ



ご使用になる前に

電源ランプ(緑色)

点灯

- プリンターカバーが開いている。

プリントペーパーランプ(赤色)

速い点滅

- プリントペーパーに異常がある。

遅い点滅

- プリントペーパーが入っていない。

プリントカートリッジランプ(赤色)

速い点滅

- リボンに異常がある。
- リボンが終わっている。

遅い点滅

- リボンが入っていない。

各部のなまえ(つづき)

プリントランプ1(だいたい色)

点灯

- シアンプリント中。

プリントランプ2(だいたい色)

点灯

- マゼンタプリント中。

プリントランプ3(だいたい色)

点灯

- イエロープリント中。

プリントランプ4(だいたい色)

点灯

- オーバーコートプリント中。

プリントランプ1、2の同時点滅

速い点滅

- プリンター内部に異常がある。

プリントランプ3、4の同時点滅

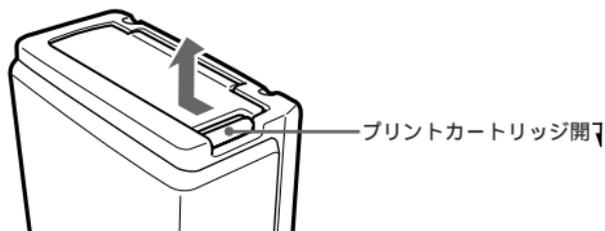
速い点滅

- プリンター内部の温度が高くなっている。

プリントカートリッジを入れる

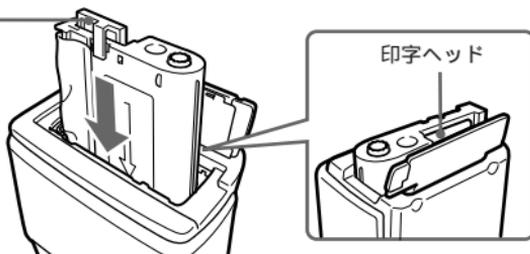
必ず指定のプリントカートリッジをご使用ください。
新品のプリントカートリッジ1本で20枚印刷できます。

- 1 本機側面にあるプリントカートリッジ開 ∇ を矢印の方向へずらしながら、プリントカートリッジふたを開ける。



- 2 プリントカートリッジを、カートリッジケースの矢印の方向にカチッと音がするまで奥へ差し込む。
リボンとカートリッジケースの間に印字ヘッドが挿入されるように差し込みます。

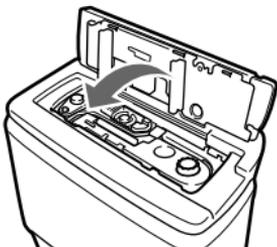
リボン保護部
(青いカバー)



リボンとカートリッジケースの間にあるものは、リボンを装着するときまで保護するものです。取り外さずにこのまま差し込んでください。プリントカートリッジを入れると、保護部が外れるようになっています。リボン保護部は取り付けたあとは不要です。

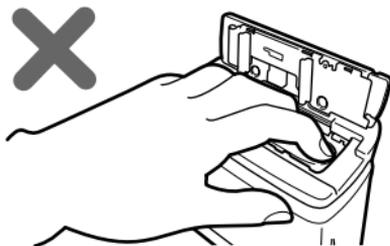
プリントカートリッジを入れる(つづき)

3 プリントカートリッジふたを確実に閉める。



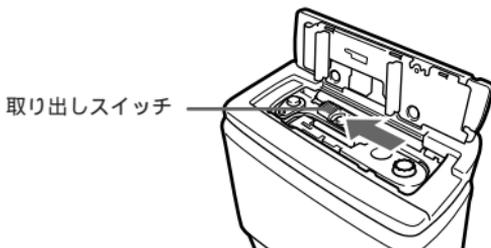
❗ご注意

熱くなっていることがありますので、プリントカートリッジ入れの内部に手を入れないでください。



プリントカートリッジを取り出す

取り出しスイッチを矢印の方向に端までずらし、プリントカートリッジを取り出す。

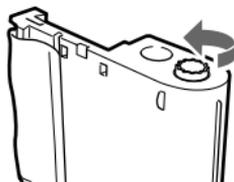


■ご注意

- 電源を入れたときにプリントカートリッジが入っていないとプリントカートリッジランプがゆっくり点滅します。またプリントカートリッジに異常が生じたり、リボンがなくなったときはプリントカートリッジランプが速く点滅します。
- 取り出しスイッチを端までずらさないでプリントカートリッジを取り出せないことがあります。

プリントカートリッジがうまく入らないときは

いったんプリントカートリッジを取り出してから、入れ直してください。リボンがたるんでうまく入らない場合のみ、矢印の方向に押しながら回して、リボンのたるみを取ってください。

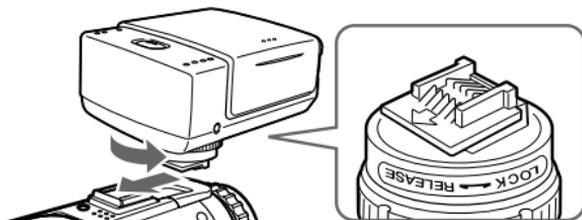
**■**ご注意

- プリントペーパーが入っているとき、プリントカートリッジを取り出さないでください。故障の原因になります。
- 一度入れたプリントカートリッジは、途中で取り出さずに最後までお使いください。使用途中のプリントカートリッジを取り出してもう一度入れた場合、一枚分プリントできないことがあります。

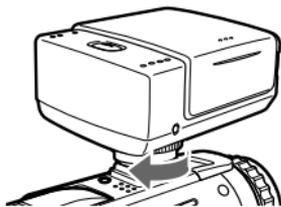
取り付ける

本機を取り付ける前に、ビデオカメラの電源をお切りください。

- 1 ノブを矢印 (RELEASE) の方向に回してゆるめ、本機のシュー取り付け部の矢印とビデオカメラのアクセサリースューの矢印の方向が合っていることを確認して、アクセサリースューの奥に突き当たるまでしっかりと差し込む。



- 2 ノブを矢印 (LOCK) の方向に回して、止まるまで確実に締める。

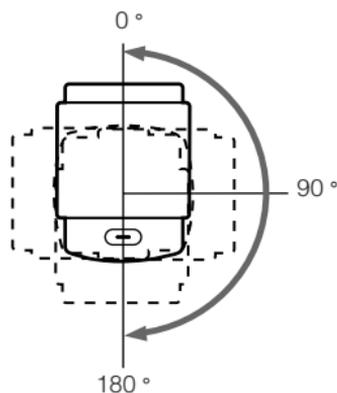


❗ ご注意

- 本機が差し込めないときは、ノブを矢印 (RELEASE) 側にとまるまで回してください。固定ロックが解除されます。
- 本機を逆に差し込まないように、矢印の方向を確認してから取り付けてください。
- 本機を持って、ビデオカメラを持ち上げないでください。
- 本機を確実にビデオカメラに取り付けてください。正しく取り付けないと落下することがあります。

プリンターを回転させる

本機は時計回りに約180°まで回転します。



■ご注意

本機を時計回りに180°以上無理に回転させないでください。破損することがあります。

取りはずす

ノブを矢印(RELEASE)側に回してゆるめ、前に引き出してはまず。

電源を準備する

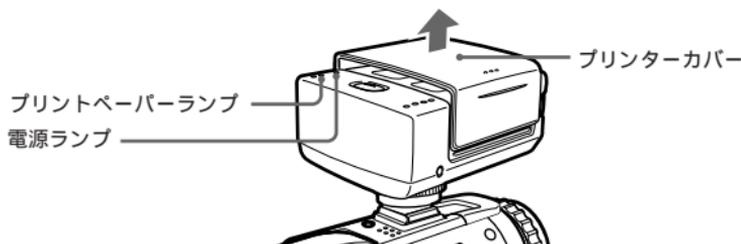
なるべく満充電されたバッテリー、またはACパワーアダプター、ACパワーアダプター/チャージャーをお使いください。

バッテリー残量が少ないと撮影はできてもプリントできないことがあります。プリントボタンを押す前に表示されているバッテリー残量時間は、プリント可能時間ではありません。

バッテリー残量が足りないときにプリントボタンを押す、またはプリントペーパーを入れようとすると、液晶画面に「バッテリーを取りかえてください」の表示が出ます。満充電されたバッテリーと交換してください。

バッテリーを
取りかえてください

- 1 ビデオカメラの電源スイッチを「メモリー」にする。
- 2 ビデオカメラを押さえながら、プリンターカバーを矢印の方向へずらして開ける。
電源ランプが点灯し、モーター音が止まってから数秒後に、プリントペーパーランプがゆっくり点滅します。



■ご注意

ビデオカメラの電源が「ビデオ」または「カメラ」のときは、本機の電源は入りません。

プリントペーパーを入れる

必ず指定のプリントペーパーをご使用ください。

本書ではDCR-TRV30を例に説明しています。ビデオカメラの操作については、お手持ちのビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

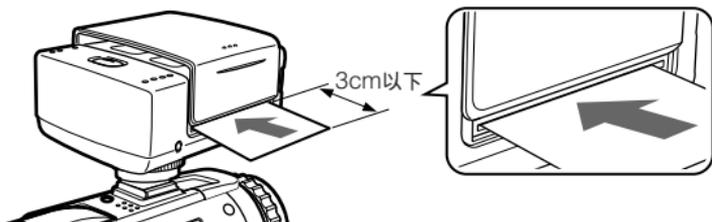
1 12ページの手順1, 2を行い、電源を準備する。

2 プリントペーパーランプが遅い点滅をしているのを確認して、プリントペーパーの表面が上を向くように、給紙口へプリントペーパーをまっすぐ差し込む。

本機の外に出ている部分が、3cm以下になるまでプリントペーパーを1枚差し込みます。

動作音しますが、2秒程軽くプリントペーパーを押したままにしてください。

プリントペーパーが自動的に引き込まれます。



- プリントカートリッジランプがゆっくり点滅しているときは、プリントカートリッジを確認してください。
- プリントペーパーが入っていないとプリントペーパーランプがゆっくり点滅します。また、プリントペーパーに異常が生じたときは、プリントペーパーランプが速く点滅します。

■ご注意

プリントペーパーを差し込んでから印刷が終了するまで、プリンターカバーを閉めないでください。故障の原因になります。

プリントペーパーを入れる(つづき)

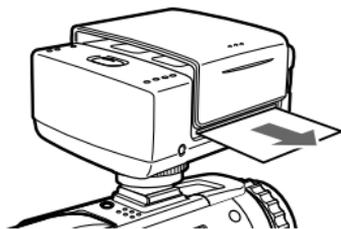
■ご注意

- 奥までしっかり差し込み、2秒程軽くプリントペーパーを押したままでないと、自動的に引き込まれません。
- プリントペーパーは給紙口の反対側または排紙口から入れないでください。故障の原因となります。
- プリントペーパーを斜めに挿入しないでください。故障の原因となります。

一度引き込まれたプリントペーパーを取り出すには

ビデオカメラの電源を一度切ってから、もう一度「メモリー」にすると自動的に排紙されます。

排紙された後、プリントペーパーを矢印の方向へ引き抜いてください。



■ご注意

一度引き込まれたプリントペーパーを無理に引き抜かないでください。故障の原因となります。

プリントペーパーについて

以下のプリントペーパーが付属されています。用途に応じてご利用ください。

- 標準タイプ
- ステッカータイプ/標準サイズ
- ステッカータイプ/9分割サイズ

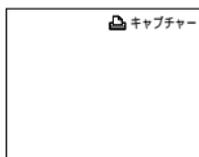
▶プリントする(標準プリント)

その場で残しておきたい画像や“メモリースティック”に記録した画像をプリントすることができます。

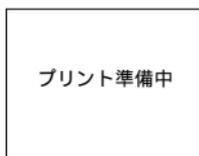
その場で残しておきたい画像をプリントする

バッテリーを使ってプリントするときは、なるべく満充電されたバッテリーをお使いください。

- 1 プリントカートリッジを入れ、本機をビデオカメラに取り付ける。
- 2 ビデオカメラの電源スイッチを「メモリー」にする。
- 3 プリンターカバーを開け、プリントペーパーランプがゆっくり点滅していることを確認してから、プリントペーパーを入れる。
- 4 プリントボタンを軽く押したまま、画像を確認する。
画像が静止画になります。



- 5 プリントボタンを深く押し込む。
液晶画面に「プリント準備中」と表示されます。



リボンの頭出しは電源ランプが点灯し、液晶画面が消えずにプリントペーパーが排紙口とプリンターカバーの間を出入りします。プリントボタンを押し込んだときの画像がプリントされます。この画像は“メモリースティック”またはテープに記録されません。

その場で残しておきたい画像をプリントする(つづき)

6 プリントが開始される。

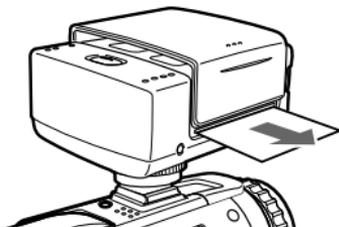
液晶画面の画像が消えます。

プリント中はプリントランプ1~4が順番に点灯し、プリントペーパーが左右に4往復します。

プリントが終了すると液晶画面に画像が映ります。

プリントにかかる時間は約160秒です。

7 プリントが終了したらプリントペーパーを矢印の方向へ引き抜く。



■ご注意

- ビデオカメラやテレビに映した映像と印刷されるものでは、画角が若干異なります。
- 動作保証温度範囲を超えた高温下でプリントするとき、プリント画が著しく劣化したり、動作しないことがあります。
- バッテリーをお使いのとき、動作保証温度範囲を超えた低温下でプリントするとき、プリント可能枚数が少なくなることがあります。
- プリントするときの周囲の温度条件により、多少色あいが変化することがあります。
- バッテリー残量の少ないバッテリーを使用すると、プリント可能枚数が少なくなります。

プリントを中止したいときは

ビデオカメラの電源を一度切ってから電源スイッチを「メモリー」にすると、プリントペーパーが自動的に排紙されます。再びプリントを始めるには、新しいプリントペーパーをセットして手順4からやり直してください。

プリントボタンを押してもプリント動作に移らないときは

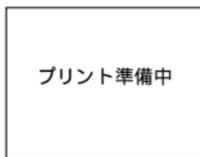
ビデオカメラの電源を一度切ってから電源スイッチを「メモリー」にすると、プリントペーパーが自動的に排紙されます。再びプリントを始めるには、新しいプリントペーパーをセットして手順4からやり直してください。

“メモリースティック”に記録した画像をプリントする

バッテリーを使ってプリントするときは、なるべく満充電されたバッテリーをお使いください。

あらかじめ記録済みの“メモリースティック”を入れておいてください。

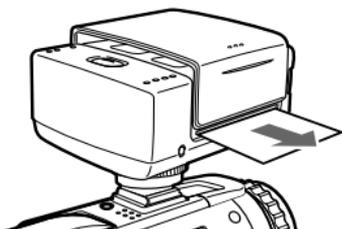
- 1 プリントカートリッジを入れ、本機をビデオカメラに取り付ける。
- 2 ビデオカメラの電源スイッチを「メモリー」にする。
- 3 ビデオカメラを操作し、プリントしたい静止画を再生する。
- 4 プリンターカバーを開け、プリントペーパーランプがゆっくり点滅していることを確認してから、プリントペーパーを入れる。
- 5 プリントボタンを深く押し込む。
液晶画面に「プリント準備中」と表示されます。



リボンの頭出しは電源ランプが点灯し、液晶画面が消えずにプリントペーパーが排紙口とプリンターカバーの間を出入りします。

- 6 プリントが開始される。
液晶画面の画像が消えます。
プリント中はプリントランプ1～4が順番に点灯し、プリントペーパーが左右に4往復します。
プリントが終了すると液晶画面に画像が映ります。
プリントにかかる時間は約160秒です。

- 7** プリントが終了したら、プリントペーパーを矢印の方向へ引き抜く。



インデックス画面をプリントする

手順3でインデックス画面を表示します。

テープに録画した画像をプリントする

“メモリースティック”に静止画として取りこんで、手順3から操作してください。

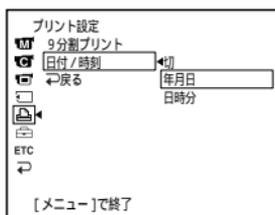
メモリーミックスした画像もプリントすることができます。

ただし分割プリントを行うときは、必ず“メモリースティック”に画像を記録してからプリントしてください。

画像に日付を入れてプリントする

バッテリーを使ってプリントするときは、なるべく満充電されたバッテリーをお使いください。

- 1 プリントカートリッジを入れ、本機をビデオカメラに取り付ける。
- 2 ビデオカメラの電源スイッチを「メモリー」にする。
- 3 ビデオカメラを操作し、プリントしたい静止画を再生する。
- 4 プリンターカバーを開け、プリントペーパーランプがゆっくり点滅していることを確認してから、プリントペーパーを入れる。
- 5 ビデオカメラのメニューで「凸」の項目の「日付/時刻」を選び、押して決定する。
- 6 「年月日」または「日時分」を選び、押して決定する。



実際の画面は上記のイラストと異なる場合もあります。

- 7 「その場で残しておきたい画像をプリントする」の項の手順5～7を行う。

■ご注意

9分割プリント(同画面、異画面、プリントマーク付き)またはインデックス画面では、日付を入れてプリントすることはできません。

▶プリントする(分割プリント)

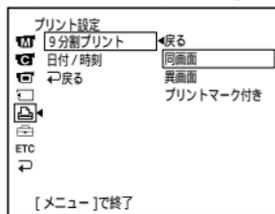
“メモリースティック”に記録した画像をステッカータイプ/9分割サイズに分割プリントすると9枚のシールプリントができます。

同一の画像をプリントする

バッテリーを使ってプリントするときは、なるべく満充電されたバッテリーをお使いください。

あらかじめ記録済みの“メモリースティック”を入れておいてください。

- 1 プリントカートリッジを入れ、本機をビデオカメラに取り付ける。
- 2 ビデオカメラの電源スイッチを「メモリー」にする。
- 3 ビデオカメラを操作し、プリントしたい静止画を再生する。
- 4 プリンターカバーを開け、プリントペーパーランプがゆっくり点滅していることを確認してから、プリントペーパー(ステッカータイプ/9分割サイズ)を入れる。
- 5 ビデオカメラのメニューで「」の項目の「9分割プリント」を選び、押して決定する。
- 6 「同画面」を選び、押して決定する。



実際の画面は上記のイラストと異なる場合もあります。

- 7 「その場で残しておきたい画像をプリントする」の項の手順5~7を行う。

❗ご注意

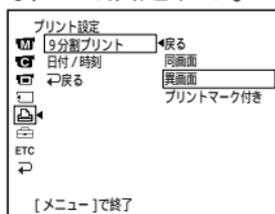
- 画面表示をプリントすることはできません。
- 以下の画像はステッカータイプ/9分割サイズにうまく分割プリントできません。
 - インデックス画面
 - マルチ画面連写
- 動画を再生し、プリントすることはできません。

“メモリースティック”に記録した画像を記録順にプリントする

バッテリーを使ってプリントするときは、なるべく満充電されたバッテリーをお使いください。

あらかじめ記録済みの“メモリースティック”を入れておいてください。

- 1 プリントカートリッジを入れ、本機をビデオカメラに取り付ける。
- 2 ビデオカメラの電源スイッチを「メモリー」にする。
- 3 ビデオカメラを操作し、プリントしたい静止画を再生する。
- 4 プリンターカバーを開け、プリントペーパーランプがゆっくり点滅していることを確認してから、プリントペーパー（ステッカータイプ/9分割サイズ）を入れる。
- 5 ビデオカメラのメニューで「」の項目の「9分割プリント」を選び、押して決定する。
- 6 「異画面」を選び、押して決定する。



実際の画面は上記のイラストと異なる場合もあります。
手順3で選んだ再生画から順に9枚の静止画が分割表示されます。
静止画が9枚未満のときは途中まで表示します。
異画面では画像を別々に選んだり、並べ替えたりすることはできません。

- 7 「その場で残しておきたい画像をプリントする」の項の手順5～7を行う。

❗ ご注意

- 画面表示をプリントすることはできません。
- 以下の画像はステッカータイプ/9分割サイズにうまく分割プリントできません。
 - インデックス画面
 - マルチ画面連写
- 動画を再生し、プリントすることはできません。

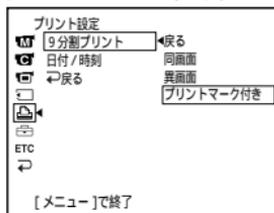
プリントマーク付きの画像をプリントする

バッテリーを使ってプリントするときは、なるべく満充電されたバッテリーをお使いください。

プリントマークの付け方については、お使いのビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

あらかじめ記録済みの“メモリースティック”を入れておいてください。

- 1 プリントカートリッジを入れ、本機をビデオカメラに取り付ける。
- 2 ビデオカメラの電源スイッチを「メモリー」にする。
- 3 ビデオカメラを操作し、プリントマーク付きの静止画を再生する。
- 4 プリンターカバーを開け、プリントペーパーランプがゆっくり点滅していることを確認してから、プリントペーパー（ステッカータイプ / 9分割サイズ）を入れる。
- 5 ビデオカメラのメニューで「」の項目の「9分割プリント」を選び、押して決定する。
- 6 「プリントマーク付き」を選び、押して決定する。



実際の画面は上記のイラストと異なる場合もあります。
プリントマーク付きの静止画が分割表示されます。

- 7 「その場で残しておきたい画像をプリントする」の項の手順5～7を行う。

❗ご注意

- 画面表示をプリントすることはできません。
- 以下の画像はステッカータイプ / 9分割サイズにうまく分割プリントできません。
 - インデックス画面
 - マルチ画面連写
- 動画を再生し、プリントすることはできません。

使用上のご注意

プリンターについて

- プリンター対応のビデオカメラでのみ、本機はご使用になれます。
- ビデオカメラの電源が切っていることを確認してから、本機を取り付けてください。誤作動を起こすことがあります。
- プリント中はプリントカバーを絶対に閉じないでください。紙づまりや故障の原因となります。
- プリンターの動作中にバッテリーなどの電源を取りはずしたりすると、プリンター内部のプラテンローラーが上がったままになることがあります。充電されたバッテリーを取り付け、再度操作し直してください。
- プリント中はプリントペーパーが排紙口内を出入りします。プリントペーパーの出入りをふさぐようなものを置かないでください。
- プリントペーパーが動いている間、ビデオカメラは電源スイッチのみ操作することができます。その他の操作はできません。プリントペーパーが止まってからビデオカメラを操作してください。
- プリント中はプリントペーパーを引き抜かないでください。故障の原因となります。
- プリント中はプリント面には触れないでください。
- プリント中に本機に振動や衝撃を与えないでください。
- もう一度プリントしたい画像は、“メモリースティック”に記録してからプリントすることをおすすめします。“メモリースティック”に記録されていない同じ画像をもう一度プリントすることはできません。
- マルチ画面連写はできません。あらかじめ“メモリースティック”に記録してからプリントしてください。
- ビデオカメラでスライドショー実行中は本機を操作することはできません。
- プリントペーパーを給紙口に差し込むときは必ず1枚ずつ差し込むようにご注意ください。プリントペーパーが重なっている場合があります。2枚以上プリントペーパーを一度に給紙しプリントすると、印刷が乱れる場合があります。また故障の原因にもなります。
- 直射日光の当たる場所でプリントすると誤作動する場合があります。プリントするさいには日陰などでご使用ください。

プリントカートリッジについて

- リボンにさわったり、ほこりの多いところに放置しないでください。指紋やほこりがリボンにつくと、きれいにプリントできないことがあります。
- 温度や湿度の高いところ、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの保存は避けてください。

プリントペーパーについて

- プリントペーパーの裏面には印刷がされています。何も印刷されていない面を表にして使用してください。
- 必ず指定のプリントペーパーをご使用ください。指定外のプリントペーパーを使用すると、故障の原因になります。
- プリントする前にプリントペーパーに字を書いたり、ワープロで印字しないでください。
また、プリント後にプリント面へ文字などを記入する場合は、油性ペンをお使いください。プリント面にはワープロなどでの印字はできません。
- プリントペーパーを取り扱う際に、プリント面には触れないようにしてください。
- ステッカータイプのプリントペーパーでシール部分がはがれているものはセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- プリントペーパーを折ったり曲げたりしないでください。紙づまりの原因になります。
- ほこりの多いところにプリントペーパーを放置しないでください。プリント面にほこりや指紋などが付着すると、きれいにプリントできないことがあります。
- プリントペーパーの入っていた袋などに入れて保存してください。
- 温度や湿度の高いところ、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの保存は避けてください。

付属のプリントペーパーおよびプリントカートリッジを使い切ったら

本機専用のカラープリントパックCPPM-NR40(標準タイプ)または、CPPM-SC40(ステッカータイプ)をお買い求めください。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度点検してみましょ。それでも正常に動作しないときは、テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店にお問い合わせください。

症状	原因/対策
プリントペーパーを差し込んでも引き込まれない。	<ul style="list-style-type: none">●プリンターが正しく取り付けられていない。 正しく取り付ける。●バッテリーの残量が少ない。 満充電されたバッテリーを使用する。●プリントカートリッジが入っていない。 プリントカートリッジを入れる。●ビデオカメラの電源を入れた直後、またはプリンターカバーを開けた直後にプリントペーパーを入れた。 一度引き抜いて、プリントペーパーランプがゆっくり点滅してからプリントペーパーを入れる。●ビデオカメラの電源スイッチが「メモリー」になっていない。 「メモリー」にする。●プリントペーパーがうまく差し込まれていない。 動作音がしたあとも2秒程プリントペーパーを押したままにする。●連続して数枚プリントすると、プリンター内部の温度が高くなり、プリントペーパーを受け付けなことがあります。 温度が下がってからもう一度入れ直す。●ビデオカメラでスライドショーが実行されている。
プリントボタンを押しても画像が静止しない。	<p>スライドショーを中止するか、スライドショー終了後にもう一度プリントペーパーを入れる。</p> <ul style="list-style-type: none">●プリントペーパーまたはプリントカートリッジが入っていない。
“メモリースティック”の画像をプリントするとき、プリントボタンを押してもプリントが始まらない。	<p>プリントペーパー、プリントカートリッジを入れる。</p> <ul style="list-style-type: none">●ボタンを半押ししている。 ボタンを深く押しこむ。

症状	原因/対策
プリントカートリッジが取り出せない。	<ul style="list-style-type: none"> ●プリントペーパーが入っている。 プリントペーパーを取り出す。 ●プリント中 プリントが終わってから取り出す。 ●取り出しスイッチを端までずらしていない。 取り出しスイッチを端までずらす。 ●インクリボンがからまっている。 テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。 ●プリンターの動作中にバッテリーなどの電源を取りはずしたりすると、プリンター内部のプラテンローラーが上がったままになることがあります。 充電されたバッテリーを取り付け、ビデオカメラの電源スイッチを「メモリー」にして、液晶画面、プリンターカバーを開ける。
プリントカートリッジが入れられない。	<ul style="list-style-type: none"> ●プリンターの動作中にバッテリーなどのビデオカメラの電源を取りはずしたりすると、プリンター内部のプラテンローラーが上がったままになることがあります。 充電されたバッテリーを取り付け、ビデオカメラの電源スイッチを「メモリー」にして、液晶画面、プリンターカバーを開ける。
プリントランプ3、4が速い点滅をしている。	<ul style="list-style-type: none"> ●プリンター内部の温度が高くなっている。 温度が下がってからもう一度操作し直す。
プリントカートリッジランプが速い点滅をしている。	<ul style="list-style-type: none"> ●リボンが終わっている。 新しいプリントカートリッジに交換する。 ●温度が高いところで放置していた。 新しいプリントカートリッジと交換する。
プリント中にプリントペーパーが止まり、プリントペーパーランプが速い点滅をしている。	<ul style="list-style-type: none"> ●プリント中になんらかの異常が発生した。 一度ビデオカメラの電源を切ってから、もう一度「メモリー」にする。 充電されたバッテリーを取り付け直す。

(次ページへ続く)

故障かな?と思ったら(つづき)

症状	原因/対策
メニューで「同画面」, 「異画面」, または「プリントマーク付き」が設定できない。	• プリントペーパーが入っておらず、プリントしたい静止画が再生されていない。 プリントペーパーを入れ、プリントしたい静止画を再生する。
プリントした画像に黒い枠が出る。	• “メモリースティック”に画像を記録したビデオカメラ以外で本機を使用した場合、枠が出る場合があります。故障ではありません。
プリントペーパーを取り出せない。	• プリントペーパーがつかまっている。 ソニーサービス窓口にご相談ください。

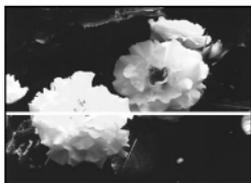
お手入れ

プリンター部のゴミについて

外部からのごみやほこりにより、プリント面に赤、青、白などの斑点や、細い線が入ることがありますが、故障ではありません。プリントペーパー、プリントカートリッジの保管状態により症状が悪化することがあります。プリントペーパー、プリントカートリッジの取り扱いについては、「使用上のご注意」の項を参照してください。

ヘッドクリーニングについて

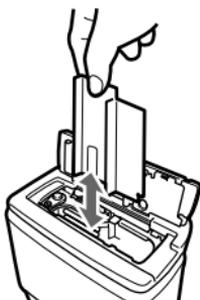
プリントカートリッジ交換時に付属のヘッドクリーナーを使用し、プリンターのヘッドをクリーニングすることをお勧めします。また、プリント面に細い線が入ったときは、プリントカートリッジを一度取り出しヘッドクリーニングを行ってください。このとき、プリントカートリッジの取り扱いに注意してください。プリントカートリッジを入れるときは、「プリントカートリッジを入れる」の項を参照してください。



ヘッドクリーニング方法

ヘッドクリーナーを印字ヘッドをクリーニングするために、数回抜き差ししてください。

使い終わったヘッドクリーナーは付属のケースに入れて保管してください。



お手入れ(つづき)

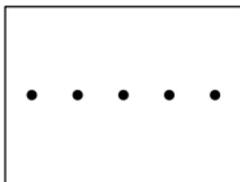
プリントの色あいについて

連続してプリントしたり、高温下でプリントするとプリントの途中で色あい
が変化することがあります。

プラテンローラー部のごみについて

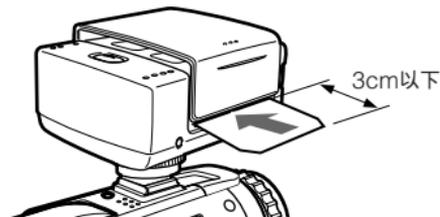
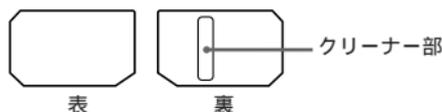
プリント時にプリンター内部のプラテンローラーにごみやほこりが付着する
と、プリント面横方向に周期的な斑点(赤、青、白など)が出るることがあり
ます。

このようなときには、プラテンローラークリーナーを使用して、プラテンロー
ラーのごみやほこりを取り除いてください。



プラテンローラーのクリーニング方法

「その場で残しておきたい画像をプリントする」の項の手順1~7を行いま
す。ただし手順3でプラテンローラークリーナーの表面を上にして、下図の
ように入れます。



使い終わったプラテンローラークリーナーは、入っていた袋に入れて保管し
てください。

■ご注意

- 正しい方向に入れないと給紙動作しません。
- プラテンローラークリーナーを斜めに入れると故障の原因になります。
- 1枚につき3回使用できます。それ以上は使用できません。
- プラテンローラークリーニング中は、通常のプリントと同じ動作をします。プリント画が薄くなることがあります。が故障ではありません。
- 通常のプリント動作をするため、インクリボンを1枚分消費します。

クリーナーをお買い求めの際は

- ヘッドクリーナー 1-772-863-11
 - プラテンローラークリーナー 1-772-862-11
- テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

主な仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

プリント方式：溶融型熱転写方式

ドットピッチ：254 dpi

プリントドット数：640ドット×480ドット（紙送り方向）

プリント速度：3.05 mm / 秒

プリント用紙サイズ：91×55 mm

プリント領域：64×48 mm

印刷時間：約160秒

プリントカートリッジ1巻当たりのプリント枚数：20枚

消費電力：5 W

印刷時の動作保証温度：+10℃～+35℃

保存温度：-20℃～+55℃

プリントカートリッジの保存温度：-20℃～+55℃

重量：本体重量 約305 g

最大外形寸法：67×78×97 mm（高さ×幅×奥行き）

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店で
お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはソニーサービス窓口へ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニー
サービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではプリンターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部
品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の
期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修
理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談くださ
い。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- 品名：PVP-MSH
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入月日

ご案内

ソニーでは、お客様の技術相談窓口として『テクニカルインフォメーションセンター』を開設しています。ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。

テクニカルインフォメーションセンター

電話： 0564-62-4979

受付時間：月～金曜日

午前9時～午後5時

(ただし年末・年始・祝日を除く)

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客さま相談センターへ

● ナビダイヤル……………  0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は…………… 03-5448-3311

● Fax ……………… 0466-31-2595

受付時間：

月～金

9:00～20:00

土・日・祝日

9:00～17:00